

テーマ2 瑞浪市を住みたいと思える魅力的なまちにするためには

番号	高校生の意見	高校			市の対応、議会の意見
1	市内で遊び、買い物が完結できるように、施設を集中させたり、大型の商業施設や娯楽施設を誘致してはどうか	麗澤	中京	瑞浪	商業施設を誘致するためには、企業が瑞浪市に投資するメリット感じてもらうことが必要です。瑞浪市としても助成金や税制優遇措置をするなど積極的な誘致活動を進めていますが、現在は商業用地の候補となる土地が少ないため、積極的な誘致活動ができていない状況です。
2	行きたくなる施設をつくる		中京		
3	働く場所があることが大切なため企業を増やすよう誘致する	麗澤			これまでに山田町のクリエーションパークや和合町に企業を誘致し、陶小学校や釜戸中学校の後利用としても企業を誘致しています。 現在、釜戸町の国道19号沿いに工場用地を整備しています。また、新たな工場用地の確保に向け、明世町で開発可能性調査を実施しています。市内での雇用創出に向け、市内各地域において企業誘致の調査を行っています。
4	市内の公共交通の整備を行うとともに、名古屋等へのアクセスをよくすることが必要	麗澤			名古屋向けの電車を増やすための要望をしていますが、電車の利用者の増加が必要となります。そのためには安心して子どもを産み育てられる環境をつくり、地域の魅力を市内外に広く発信するなど魅力的なまちづくりが必要です。
5	車を運転できない高校生（こども）、お年寄りが市内のどこにでも行きやすくするために無料バスが利用できるようにしたり、バスの本数を増やす		中京		無料バスについては昨年度、試験的に運行しました。公共交通で移動を必要とする皆さまのニーズに寄り添い、地域が抱える課題解消を目指して、瑞浪市地域公共交通協議会にて今後の交通手段を検討中です。よりよい公共交通の整備には、市民の皆様が公共交通のあり方を強く認識していただくことが必要と考えています。
6	名古屋方面向けの電車の本数をふやす		中京		また、高齢者の自動車事故も増えていきますので、利用しやすい料金設定についても検討する必要があると考えています。
7	移住者への補助制度を広く周知していく必要がある	麗澤			移住を検討している方に向けたポータルサイトを運営しています。あわせてSNSでも移住に関する情報を提供しています。 瑞浪市の提供する移住支援を受けて移住された方には、アンケートを通じて移住してきた理由などを伺っています。
8	瑞浪に移住してきた人にその理由を聞くと瑞浪の良さがわかるのではないかな			瑞浪	アンケートの調査結果を今後の施策に活かしていく必要があると考えています。
9	みんなが集える公園をつくる	麗澤	中京		駅周辺再開発事業において、市民が集い憩える空間や市民活動の場、子どもの遊び場などが整備される予定です。

10	子育てしやすい環境をつくる	麗澤		瑞浪市総合計画の重点施策に「安心して子どもを産み育てられる環境づくり（子育て支援）」があります。この計画に基づき、次世代を担う子どもたちの健全な育成と家庭に対する支援を行い、このまちで安心して子どもを産み育てたいと思えるような環境づくりに取り組んでいます。 今年度から母子保健と児童福祉の一体的な機関となる「こども家庭センター」を設置し、妊娠期から子育て期における切れ目ない支援・相談体制をとっています。子育て支援の充実への具体的な取り組みとして、児童手当支給と医療費助成の18歳までの拡大や保育所等の3歳児以上の園児の給食費と保育料の無償化を行っており、親御さんの仕事と子育ての両立への支援として、未満児等の待機児童ゼロを継続しています。
11	駅前商店街のシャッターを開ける工夫をして子育て施設やきなあたの支店を作るなど商店街の活性化が必要	麗澤	中京	駅周辺地域再開発の中で、駅前商店街は新たなまちづくりが行われます。瑞浪の玄関口として、また、瑞浪市の賑わいの中心地として公共施設、商業施設等の構想が練られています。このまちづくりにより市全域の活性化を図ることができるような仕組みづくりが必要です。また、市民が集い憩える空間や市民活動の場、子どもの遊び場などが整備される予定です。 議会における今後の検討に、皆さんからのご意見を参考にさせていただきます。
12	駅前に託児所をつくれば子育て世代が住みやすいまちになるのでは	麗澤		
13	化石、陶磁器など瑞浪市の良さをアピールするブランディングをおこなう		中京	令和4年度から6年度に実施した地場産品ブラッシュアップ事業では、ビームスジャパンに本市の地場産品の監修を委託し、魅力ある新たな産品の開発や商品改良が行われ、東京や名古屋での催事販売、ビームスのオンラインストアでの販売や、ふるさと納税の返礼品としてのPRを行いました。この結果、市内外に暮らす主に若年層の方々に瑞浪市の魅力を感じてもらうとともに、魅力ある産品を通じて地域への誇りを感じる等、市民のシビックプライドの醸成に繋ぐことができました。また、今年度からシティプロモーション課が新設され、瑞浪市の魅力発信と市民のシビックプライドの醸成による地域の活性化、定住人口の増加を目的に事業を実施しています。 議会としても瑞浪市の魅力を発信すべく活動していきます。

14	大きな病院があるといい		中京		土岐市と共同で、新病院「公立東濃中部医療センター」を建設中です。地上7階建ての新病院は、最新医療設備を備え、屋上ヘリポートを備えた救急医療センターを整備し、瑞浪市に現在ない産婦人科も設置されるため、救急時にも出産も安心して受診できます。令和8年2月に開院予定です。
15	今の「ほどよい田舎感」を保ちつつ、自然を活かしたアクティビィを作るとよい			瑞浪	瑞浪市にはほどよい田舎を感じる場所が数多くあり、キャンプ場やロッククライミングができる場所も新設されました。 施設のPRを強化しつつ、新たな資源の発掘する必要があると考えています。
16	地域、まちのお祭りが盛り上がるようにする		中京		バサラカーニバル以外でも市民発のイベントが多数企画されています。そういったイベントを支援することで、多くの市民が楽しめる場を提供する必要がありますと考えています。
17	瑞浪で盛り上がるイベントがよさこいだけになっているため、よさこい以外のお祭りがあると一般の方も楽しめるのではないかと		中京	瑞浪	